令和９年度
厚木市市民協働提案事業
審査結果意見書

令和８年 10 月

厚木市市民協働推進委員会

目　　次

令和９年度厚木市市民協働提案事業の第二次審査を終えて ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 1

１　審査対象事業‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 2

２　第二次審査について‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 2

(1) 審査方法‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 2

(2) 審査基準‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 2

(3) 審査日‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3

３　審査結果‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3

(1) 市民協働提案事業に対する意見の概要‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3

No.1 あつぎストリートフェス‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3

No.2 トップアスリートの実技指導や講話を通じて、児童の「夢」を育み、
スポーツへの興味関心を高める。 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 4

No.3 地域子育て支援プラットフォーム運営事業 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 5

(2) 点数表‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 6

No.1 あつぎストリートフェス‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 6

No.2 トップアスリートの実技指導や講話を通じて、児童の「夢」を育み、
スポーツへの興味関心を高める。 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 7

No.3 地域子育て支援プラットフォーム運営事業 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 8

令和９年度厚木市市民協働提案事業の第二次審査を終えて

市民協働事業提案制度は、市民の皆様が日頃感じている課題について、市民活動団体からの提案を受け、市民活動団体と市との協働により課題解決を目指す制度として、平成 21 年度から市民提案型事業、平成 23 年度から行政提案型事業が始まりました。

また、平成 26 年度から、私たち市民協働推進委員会が市民協働事業提案制度の第二次審査を行ってきました。

本年度は、市民活動団体から、市民提案型４事業の提案があり、市職員で組織された市民協働事業選考委員会による第一次審査（書類審査）を通過した３事業について 10 月２日（金）に第二次審査として提案団体によるプレゼンテーションを行いました。

プレゼンテーションでは、提案団体から事業の趣旨、内容及び手法について説明していただいた上で、事業内容について質問させていただき、あらゆる角度から慎重に審査いたしました。

つきましては、令和９年度の事業実施に向けて、市民協働推進委員会として、第二次審査の結果を取りまとめましたので、御報告いたします。

各市民協働提案事業につきましては、今後も提案団体と市が協議を継続し、市民協働によるまちづくりがますます推進されるよう、委員一同願っております。

令和８年 10 月

厚木市市民協働推進委員会
委員長　野村　進

厚木市市民協働推進委員会委員名簿

役職	氏名	選出区分
委員長	野村　進	優れた識見を有する者
委員長 職務代理	三角　夕紀	優れた識見を有する者
委　員	入江　慎治	優れた識見を有する者
委　員	植森　貴政	優れた識見を有する者
委　員	髙橋　忠	優れた識見を有する者
委　員	照屋　亜実	優れた識見を有する者
委　員	向島　史朗	優れた識見を有する者
委　員	徳島　小百合	公募による市民
委　員	横本　久	公募による市民

1　審査対象事業

No.	団体名	事業名
1	あつぎストリートフェス実行委員会	あつぎストリートフェス
2	厚木市体操協会	トップアスリートの実技指導や講話を通じて、児童の「夢」を育み、スポーツへの興味関心を高める。
3	特定非営利活動法人 こどものえんむすび	地域子育て支援プラットフォーム 運営事業

2　第二次審査について

(1) 審査方法

第一次審査で適当と認められた事業について、厚木市市民協働推進委員会がプレゼンテーションによる審査を行う。

(2) 審査基準

次表の６項目について５段階評価で採点する。

項目	審査のポイント
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。
団体の実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。

【配点基準】

評価	非常に 評価できる	十分に 評価できる	評価できる	評価できるが 不十分	評価できない
点数	5	4	3	2	1

ア　各委員の審査は、30点満点とし、18点以上を可とする。

イ　審査対象となる団体に所属する委員は、その事業の審査から外れるものとする。
ウ　審査項目の点数のうち、１項目でも１点を採点した委員がいる事業については、市民協働推進委員会として、採択の可否について協議するものとする。
エ　採択すべき事業は、採点する委員の過半数で決し、可否同数の場合は、委員長の決するところによる。

(3) 審査日
令和８年10月２日（金）

3　審査結果

(1) 市民協働提案事業に対する意見の概要

［市民提案型事業］

No.	団体名	事業名
1	あつぎストリートフェス実行委員会	あつぎストリートフェス

【事業概要】
厚木市では「あつぎミュージックフェスティバル」の新人シンガー発掘オーディションを実施し、若手アーティストの育成を行うなど、自治体としては全国的にも珍しく特色のある取り組みを進めている。今後より一層「音楽」が厚木市の特色の一つとして根付き、音楽関連業界への道を目指す若者たちの夢を応援するため、市と協働して、若手アーティストの路上ライブを開催する。

【市民協働推進委員の主な意見】
・１年目からこれまでの運営の実績から、実現性と団体の実施能力が高いと思います。
・過去の様子を見せていただき、とても盛り上がっているようで感動しました。プロの方も輩出されたそうで、若いアーティストたちの希望になると思いました。
・とても素晴らしい事業だと思います。毎月開催することは本当に大変だと思いますが、市民協働提案事業が終了した後も是非続けてほしいです。

【市民協働推進委員会の意見】
市民協働事業として実施すべきであると思われる。

No.	団体名	事業名
２	厚木市体操協会	トップアスリートの実技指導や講話を通じて、児童の「夢」を育み、スポーツへの興味関心を高める。

【事業概要】

障がい者児童も参加できる「楽しい体操イベント」を行い「体操の魅力を伝え、厚木からオリンピアンを輩出する」を目的として行動する。

体操を通じて子どもたちの笑顔の絶えないキラキラ輝く明るい未来を築く。

【市民協働推進委員の主な意見】

・発達障がいなどのこどもたちが参加できるということは、先駆性があると思います。
・厚木市では、体操を本格的にする施設がないということで、必要性が大きいと思います。
・厚木市からオリンピアンが輩出される日が来ると期待が持てる事業内容でした。継続は大変だと思いますが、是非頑張ってほしいです。何より、お子さんたちが笑顔でキラキラしていると聞けてうれしくなりました。
・アンケートを取った方が次年度の事業に反映できると思います。

【市民協働推進委員会の意見】

市民協働事業として実施すべきであると思われる。

No.	団体名	事業名
3	特定非営利活動法人 こどものえんむすび	地域子育て支援プラットフォーム運営事業

【事業概要】

１．子育て支援情報サイト「地域子育てカレンダー」の拡充と活用
２．「子育て相談会」の土日開催
３．子育て支援団体の連携強化と育成

「地域子育てカレンダー」で地域支援活動の情報を集約し子育て世帯へ周知するとともに、土日開催の「子育て相談会」にて支援や居場所を必要とする世帯との直接的な接点を作る。

【市民協働推進委員の主な意見】

・困っている家庭への取組は、必要性が高い。
・「聞いて寄り添う」そして「つなぐ」という姿勢に感銘を受けました。一人で悩んでいる方の話を聞いていただき、希望が持てるのではないでしょうか。素晴らしい事業です。是非継続をして行ってください。

【市民協働推進委員会の意見】

市民協働事業として実施すべきであると思われる。

(2) 点数表

No.1

団体名　あつぎストリートフェス実行委員会

事業名　あつぎストリートフェス

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	委員G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	3	4	4	4	5	4	28
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	3	4	4	4	5	4	28
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	4	4	5	4	4	5	3	29
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。	4	3	4	4	4	5	4	28
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	4	3	4	3	4	5	3	26
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	4	4	5	3	4	5	3	28
合計		24	20	26	22	24	30	21	167
可否		**可**	**可**	**可**	**可**	**可**	**可**	**可**	

No.2

団体名　厚木市体操協会

事業名　トップアスリートの実技指導や講話を通じて、児童の「夢」を育み、スポーツへの興味関心を高める。

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	委員G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	3	5	4	3	5	4	28
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	3	5	4	3	5	3	27
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	4	3	4	4	3	5	4	27
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。	3	4	4	4	3	5	3	26
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	3	3	4	4	4	5	3	26
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	3	3	4	3	4	5	3	25
合計		21	19	26	23	20	30	20	159
可否		**可**	**可**	**可**	**可**	**可**	**可**	**可**	

No.3

団体名　特定非営利活動法人こどものえんむすび

事業名　地域子育て支援プラットフォーム運営事業

項目	審査のポイント	点数							合計
		委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	委員G	
必要性	地域や社会の課題を的確に捉え、市民協働事業として実施することで、地域課題の解決につながるか。	4	4	5	4	4	5	4	30
先駆性	市民活動団体の特性をいかした柔軟な視点での事業内容か。	4	4	5	4	4	5	3	29
実現性	市民活動団体の知識や経験をいかし、計画的で、事業実施期間内に達成できる年間スケジュールが立案されているか。	4	4	5	4	3	5	3	28
発展性	提案された事業は、今後の成果の広がりと継続が期待できるか。	4	4	4	4	3	5	4	28
役割分担 費用の妥当性	行政と市民活動団体の役割分担が明確であり、事業実施するための適正な経費が積算されているか。	4	4	4	4	3	5	3	27
団体の 実施能力	市民活動団体として自立し、事業を遂行する組織体制等が整っており、問題解決能力があると認められるか。	4	4	5	3	3	5	3	27
合計		24	24	28	23	20	30	20	169
可否		**可**	**可**	**可**	**可**	**可**	**可**	**可**	